組合ニュース

第１５１６６号
２０１８年７月１２日(木)
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

代表内線番号　和歌山地区(本部)　(54)-3590　堺地区　652990　海南地区　(54)-5555
組　合　Ｈ　Ｐ　http://nssmwu.jp/

第 14 回中央委員会報告

【日時】6 月 28 日（木）
17 時 15 分～18 時 45 分
【出欠】出席 77 名　欠席 16 名　出席率 83%
【議長】後山氏

Ⅰ　報告事項

1. 上部団体会議報告
   ・第 19 回中央執行委員会
   ・第 20 回中央執行委員会
   ・中央労使協議報告
2. 箇所労使協議報告
   ・2018 年箇所上期経営委員会
   ・2018 年度 7 月度生産計画について
   ・2018 年度 2／四期要人員計画
   ・2018 年度 2／四期合理化案件について
   ・エリア技能職社員の
   海外業務支援について
3. 専従者給与審議委員会報告
4. 2018 年度「安全作文」選考結果について
5. 政策実現対策委員会報告
   ・「第 19 回統一地方選挙」における
   立候補予定者の推薦について
6. 政策実現推進委員会報告
   ・新日鐵住金和歌山労働組合
   政策実現推進本部「政策実現実行計画」の
   策定について
7. 「新日鐵住金労連対話集会」報告
8. 「新日鐵住金和歌山の森」
   下草刈り実施について
9. 第 51 期前半年度末総括研修会開催について
10. 7 月度日程について

Ⅱ　審議事項

1. 和歌山県労働者生活協同組合
   「第 61 回通常総代会」および全労済
   和歌山推進本部「第 9 回代表者会議」
   対策に関する件（案）

◆「夏期安全強化活動」がスタート！！

和歌山労組は全国安全週間に合わせて、2018 年 7 月 1 日～8 月 31 日の間、「夏期安全強化活動」を以下の内容で展開しています。

	実施項目	日程及び場所	内　　容
1	統一安全ビラ配布	7／ 4　各支部にて	夏期安全強化活動への意識付けと安全メッセージや安全作文等を紹介する
2	安全放送	7／ 2　12:20～ 8／31　12:20～	所内で働く方々へ安全意識の啓発を行う （メッセージはホームページにも掲載）
3	執行部激励巡視	7／1～8／31 各室・工場	活動期間を通じて、執行部が現場に出向き、組合員に対し、安全作業を呼びかける激励巡視を実施する

4	執行部・支部長合同 早朝門前立哨	7／12　6:30 ～ 7:30 和歌山・海南各門 7／12　7:00 ～ 8:00 堺南門	各地区の入場者に対し、無災害への願いを込めた声かけを行う（横断幕使用）
5	安全研修会	7／30 中央委員会終了後	労働災害発生時の適切な対応について 研修会を実施する

なお、7 月 2 日（月）に構内放送しました、安全メッセージを組合ホームページに掲載していますのでご覧ください。

◆2018 年度「安全作文」選考結果について

和歌山労組の夏期安全強化活動の事前取組みとして、安全作文を各支部より募集しました。
その結果を以下に記載します。皆様のご協力ありがとうございました。

最優秀賞　製 銑 支 部　和泉　直樹さんの長男　孔明（こうめい）さん
優 秀 賞　小径製管支部　玉井　昌博さんの長男　抄磨（しょうま）さん
冷間製管支部　小南　喜寛さんの次女　葵生（あおい）さん　（応募総数　23 点）

※今回提出していただいた全作品については、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

◆「第 19 回統一地方選挙」における立候補予定者の推薦について

和歌山労組は、2019 年 4 月に執行予定の「第 19 回統一地方選挙」に向けて、これまでも連携を図ってきた浦口県議会議員、寒川市議会議員の両名を第 14 回中央委員会にて推薦決定しました。
その後、立候補予定の両名から推薦のお礼と決意の一端が述べられました。

【和歌山県議会立候補予定者】
氏　　名：浦口　高典（うらぐち　こうてん）
青年月日：1955 年 3 月 7 日（62 歳）
経　　歴：現和歌山県議会議員 3 期目


浦口県議会議員

【和歌山市議会立候補予定者】
氏　　名：寒川　篤（そうがわ　あつし）
生年月日：1949 年 10 月 10 日（68 歳）
経　　歴：現和歌山市議会議員 5 期目


寒川市議会議員

皆様のご支援とご協力をお願い致します！！

◆ＮＳＧＲ和歌山ブロック青年女性研修・交流会を開催

去る、6 月 15 日（金）17 時 15 分より組合会館 2Ｆ大会議室において、ＮＳＧＲ和歌山ブロックに集う青年女性層の育成・交流を深める観点から、総勢 58 名参加のもと、青年女性研修・交流会を開催しました。



冒頭、和歌山ブロックを代表し柳谷副代表より挨拶があり、続いてＮＳＧＲ5 周年記念事業の一環として



「スティールパンの惑星」を上映しました。

この映画は、鉄のドラム缶で作るスティールパンという楽器を中心としたストーリーですが、映画に出てくる人たちの反骨精神や、厳しい環境下でも夢を持ってやる気さえあればそれを打開できる人間の力の大きさ、廃棄ドラム缶から楽器を作りだすモノづくりにかける情熱なども感じられる作品となっています。

上映終了後は、社員倶楽部２Ｆ多目的ホールにおいて交流会を行い、普段交流する機会が少ないＮＳＧＲ和歌山ブロックの青年女性層の皆さんに親睦を深めていただきました。

今後も労働組合として、ＮＳＧＲの活動に対し、積極的に支援するとともに、次代を担う人材育成に取組んでまいります。

◆第５回和歌山製鉄所・ユニオン杯「ソフトバレーボール大会」を開催



去る、６月 23 日（土）８時 30 分より新日鐵住金堺体育館において、約 100 名が参加のもと、第５回和歌山製鉄所・ユニオン杯「ソフトバレーボール大会」を開催しました。

本大会は、今年度より最低でも各チームが２回以上試合ができるよう工夫を凝らし、７部協を２ブロックに分けリーグ戦を行い、各ブロックの上位２チームが決勝トーナメントに出場できるルールとしました。

まず開会式では、組合を代表して谷路副組合長、会社を代表して片桐労政人事室長からそれぞれ挨拶を受けた後リーグ戦が始まり、各コートでは決勝トーナメント出場を賭けた熾烈な戦いが繰り広げられました。結果はＡグループ１位「製銑部協」、２位「海南製品部協」、Ｂグループ１位「設備部協」、２位「海南製品部協」の４チームがそれぞれ決勝トーナメントへ駒を進めました。

決勝トーナメントでは、全てのチームでハイレベルなプレーが見られ、一進一退の攻防戦が繰り広げられ、最終的に決勝戦へ勝ちあがったのは、昨年同様「製銑部協」と「設備部協」となりました。



決勝戦は、昨年のリベンジに燃える設備部協が開始直後から試合を優勢に進めるも、中盤は製銑部協が王者の意地を見せ追い上げる展開となり、観客席からは応援者や他のチームの選手からも大声援が送られるなか白熱したゲームの末、新戦力が加入しパワーアップした設備部協が粘る製銑部協の猛攻を凌ぎ切り、２対０で勝利し見事優勝されました。

また、決勝戦の前には今年も堺ブレイザーズとのエキシビジョンマッチが行なわれ、なおき団長指示のもと、まず支部長団チーム、続いて年齢制限を設けた選手で試合に挑み、最後には各チーム主力のバレーボール経験者で試合を行い、結果は 21―18 でブレイザーズが勝利し、終始笑いの絶えないエキシビジョンマッチを実施することができました。なおき団長はじめブレイザーズの皆さん運営面や盛り上げにご協力頂きありがとうございました。

前半年度のユニオン杯は「ソフトバレーボール大会」をもって終了となりますが、後半年度も更なる盛り上げが図れるよう、企画・運営しますので皆さんの多くのご参加よろしくお願いします。

◆和歌山市長選挙のお知らせ！！

2018 年 8 月 24 日（金）任期満了に伴い和歌山市長選挙が執り行われます。

和歌山労組は、4 月 26 日（木）に開催した第 12 回中央委員会において、和歌山市在住組合員の生活の活性化、公正な市政運営にご尽力いただけるものと判断し、現市長「尾花　正啓」氏を推薦決定しました。



選挙日程については以下の通りです。

告　示　日：2018 年 7 月 22 日（日）

期日前投票：2018 年 7 月 23 日（月）～7 月 28 日（土）　8 時 30 分～20 時 00 分

投　票　日：2018 年 7 月 29 日（日）　7 時 00 分～20 時 00 分

期日前投票で早めの投票を心がけましょう！！

第 25 回参議院議員選挙は、ＪＡＭ組織内候補者「田中　ひさや」氏を推薦します。

2019 年 7 月に施行予定の参議院議員選挙において基幹労連は「田中　ひさや」氏を基幹労連組織内候補と同様に位置づけ、当選に向け取組むとしています。



氏　　名　田中　久弥（たなか　ひさや）

生年月日　1959 年 1 月 11 日（59 歳）

出　　身　千葉県

経　　歴　1987 年　全金同盟千葉地方金属入局

1999 年　ＪＡＭ千葉書記長

2005 年　ＪＡＭ本部組織局配属

2017 年　ＪＡＭ本部副会長

【Q. ＪＡＭとは？】

A. 基幹労連と同様に連合や金属労協を構成する産別労働組合で約 2000 の組合が加盟し組織人員は約 35 万人です。ＪＡＭ加盟単組の多くは日本のモノづくりを支えているサプライヤー（部品供給者）であり 100 人以下の組合が 6 割、その 4 分の 1 が 30 人以下の組合で構成されています。

【Q. なぜ労働組合が政治活動に取組むのか？】

A. 労働組合は、賃金をはじめとする労働条件の維持・向上や、職場環境の改善などの活動に取組んでいます。

一方で、私たちの生活を良くするには、税制や社会保障制度、雇用などの改善が必要ですが、これらは、個々の企業労使間のだけでは解決できず、政治と深く繋がっています。組合員皆さんの生活を改善し、将来の安心・安定を確保するためには、政治の場で私たち目線で解決策を主張する必要があります。